

平成25年度「学校・地域パートナーシップ事業」取組の概要

市町村名	学校名等
五條市	五條市立阿太小学校

1 基本コンセプト（取組のねらいや考え方など）

- ・地域の方々をもっておられる優れた知識や技術、長年の経験を学校の教育活動に生かし、地域に開かれた学校づくりの一環とする。
- ・地域の方々に学校へ足を運んでいただくことで、本校教育や本校児童の実態を理解してもらい、地域の未来を担う魅力あふれる人材の育成を学校と共に地域全体で進めていこうとする雰囲気をつくる。

2 取組の概要

○学力の向上

箏・尺八教室 読み聞かせ 等

箏・尺八の指導

読み聞かせ



- ・箏や尺八に触れ、その伝統的な音色を聞かせていただき、日本の伝統音楽に親しむことができた。
- ・読み聞かせをしていただいたことで、学習および読書への興味関心が高まってきた。

○体力の向上と児童の安全確保

なわとび活動支援 登下校安全支援 等

なわとび活動



- ・休日に保護者や地域の人たちと一緒に、体力づくりの一環としてなわとびを楽しんだ。なわとびが苦手だった低学年の児童も、地域の人たちの温かい声援をうけて、元気いっぱいに参加することができた。

登下校の見守り



・毎日の登下校時の見守り活動により、子どもたちの安全が確保されるとともに安全に対する意識も高まっている。また、見守り活動の方々から得られる児童に対する感想などは、学校の取組のいろいろな場面で生かされている。

○学校から地域へ出かけて

農業体験 漁業体験 キャリア教育 等
柿狩り体験



芋掘り体験



・地元の農家の方々のお誘いもあり、地域の名産である柿の収穫体験や、イチゴ狩り、芋掘り体験などをさせていただいた。児童は収穫の喜びを感じると共に、作物を作り育てる農家の皆さんの苦勞や願いにも触れることができた。

○地域の中で

地域でのボランティア活動 等
空き缶回収



・市内の福祉施設と協力し、児童が日を決めて地域の空き缶回収に回っている。児童に対する地域の眼差しは温かで、家庭で出た空き缶を貯めておいてくださるなど非常に協力的である。また、少子化の影響で、児童が回収に回りきれない地区などは、地域の方がわざわざ空き缶を学校まで届けて下さることもある。